

## 2024年度 動物の行動と管理学会 総会報告

日時：2024年9月12日（水）12:30-13:00

場所：東海大学 阿蘇くまもと臨空キャンパス 大教室 2A203（対面）

### 1) 2023年度活動報告について、以下の事項を承認した。

- ① 役員会、総会を開催した。
- ② 研究発表会、シンポジウム、夏の学校、現地検討会を開催した（資料には現地検討会が記載されていなかったもので修正した）。
- ③ ISAE 参加助成制度および国際学会参加助成制度（口頭発表者向け）について募集したが、応募がなかった。
- ④ 学会ウェブサイトで学会に関する情報について更新するとともに、ML の運営をおこなった。学会ロゴの募集、ニュースレターの廃止および SNS での情報発信への移行について準備した。学会ウェブサイト上にアニマルウェルフェアに関する発信方法について検討した。
- ⑤ ニュースレターは2024年4月、2024年7月の2回発行した。
- ⑥ 学会誌「Animal Behaviour and Management」の第59巻として、4号（172頁）を発行した。2023年度における掲載論文数は、原著論文3編、短報0編、総説0編、資料4編、書評1編であった。2024年度8月13日時点の投稿論文数は、原著3編、短報0編、資料1編。8月17日時点で昨年度3月からの Reject（取り下げ含む）は1編、掲載済みが1編、現在審査中が2編であった。
- ⑦ J-STAGE における ABM 誌（統合前の日本家畜管理学会誌・応用動物行動学会誌（第44巻～第54巻：論文記事数669）および統合後の動物の行動と管理学会誌（第55巻～第60巻：論文記事数56）の合算）のアクセス数は2024年3月に一時的に増加したが概ね4000～6000の間を推移した。同全文PDFのダウンロード数は、概ね2000～4000の間であり、昨年度と同程度であった。J-STAGE に2019年度、2021年度、2022年度、および2023年度の大会要旨集を掲載した。
- ⑧ 2023年度の入退会者はそれぞれ42名と20名であり、2024年3月2日時点での会員数（予算根拠）は274名（一般会員228名 学生会員41名 法人会員5名）となった。
- ⑨ 2023年度一般会計決算、特別会計決算書（資料1）および2023年度会計監査報告（資料2）があった。また監事より、会計だけではなく学会業務全般も正確・適正に運営されている旨、監査報告があった。

### 2) 2024年度事業計画について、以下の事項を承認した。

- ① 理事会および総会の開催
  - ・ 2024年4月2日に役員会をリモートで、2024年9月11日に役員会を、9月12日に総

会を東海大学 阿蘇くまもと臨空キャンパスで開催することとした。

② 研究発表会、シンポジウム、夏の学校、現地検討会の開催

- ・ 2024年9月11日～13日 研究発表会を、9月12日 公開シンポジウム「アニマルウェルフェアの現在 ～市場・法律・報道の観点から～」を東海大学（阿蘇くまもと臨空キャンパス）で開催することとした。9月13日に現地検討会を東海大学附属農場、熊本県農業研究センターおよび阿蘇のあか牛・草原牛プロジェクトで開催することとした。

③ 国際連携、広報および学会誌

- ・ 国際応用動物行動学会派遣等基金による ISAE2024 への参加助成を実施することとした。国際学会参加助成（口頭発表者向け）では2名の募集することとした。
- ・ 学会ウェブサイトおよびFB ページで学会についての情報を発信していく。また、会員相互の親睦を図ることを目的としてニュースレターを2024年10月、2025年3月に発行するが、ニュースレターは2024年度末をもって廃止し、2025年度からはSNSでの情報発信へ移行することとした。学会ロゴを会員から募集することとした。学会ウェブサイト内にアニマルウェルフェアに関するページを設け、学会とアニマルウェルフェアとの関係について情報発信する準備を行うこととした。アニマルウェルフェアに関する動画等のコンテンツ（e-ラーニング等）について検討することとした。
- ・ 学会誌「Animal Behaviour and Management」を第60巻として、4号発行する。このうち、第3号については大会発表要旨を掲載し、冊子体として印刷する。課題として投稿数を増やす必要があるとの指摘があった。

④ 会計

2024年度一般会計予算および2024年度特別会計予算を資料3のように計上した。

3) その他

(3) その他

- ・ 会員・会計管理システムの導入に伴い、振込口座などが変更される。混乱がないようにアナウンスしていく…松浦

資料 1 2023 年度一般会計および特別会計決算

2023年度決算(案)

項目	収入(円)			決算/予算 (%)	支出(円)		
	2023予算	2023決算			2023予算	2023決算	決算/予算 (%)
前年度繰越金	4,062,400	4,062,400	0	備品費	0	0	-
個人会費	1,028,000	1,132,000	110	消耗品費	5,000	1,146	23
法人会費	60,000	24,000	40	通信費	40,000	26,446	66
寄付金	0	0	-	会議費	0	0	-
雑収入	75,000	121,721	162	謝金	0	0	-
預金利息	20	22	110	雑費	20,000	0	0
				会誌発行費	950,000	696,663	73
				研究会・総会開催費	110,000	70,400	64
				シンポジウム開催費	450,000	237,460	53
				若手懇賞費	70,000	12,000	17
				予備費	3,580,420	0	0
合計	5,225,420	5,340,143	102	合計	5,225,420	1,044,115	20

収支差額 4,296,028

個人会員: 納入額: 2022年度 ¥16,000、2023年度 ¥396,000、2024年度 ¥624,000、2025年度 ¥72,000、2026年度 ¥16,000、2027年度 ¥8,000

法人会員: 納入額: 2024年度 ¥24,000

雑収入: 著作権使用料 ¥121,721

消耗品費: クリアホルダー

通信費: レンタルサーバ料 ¥18,876、ドメイン更新料 ¥1,982、郵送料 ¥2,158、振込手数料 ¥2,310、印字サービス料 ¥1,120

会誌発行費: 冊子印刷代、発送手数料、送料、J-STAGE掲載データ作成料

研究会・総会開催費: 大会会場費 ¥0、大会アルバイト雇用費 ¥70,400

シンポジウム開催費: シンポジウム会場費 (Zoom利用契約料、大会含む) ¥29,700、シンポジウムパネラー謝金・旅費 ¥101,786、

夏の学校の会場代および宿泊施設代 ¥105,974

動物の行動と管理学会 特別会計 2023 予算

国際応用動物行動学会派遣等基金 (設立 2016/03/31、引継 2019/03/31、当初 2,451,034円)

項目	収入(円)	支出(円)
前年度繰越金	2,276,265	研究発表者派遣補助 100,000
雑収入	20	事務費 1,000
合計	2,276,285	合計 101,000

2023年度末基金残高(計画) 2,175,285

動物の行動と管理学会 特別会計 2023 決算(案)

2024/2/29

項目	収入(円)	支出(円)
前年度繰越金	2,276,265	研究発表者派遣補助 0
雑収入	20	事務費 0
合計	2,276,285	合計 0

2023年度末基金残高 2,276,285

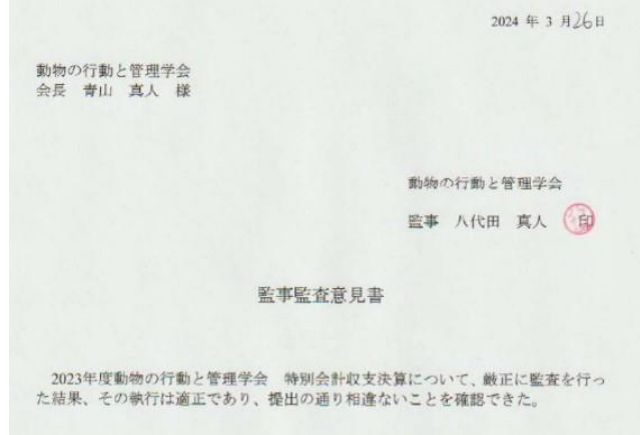
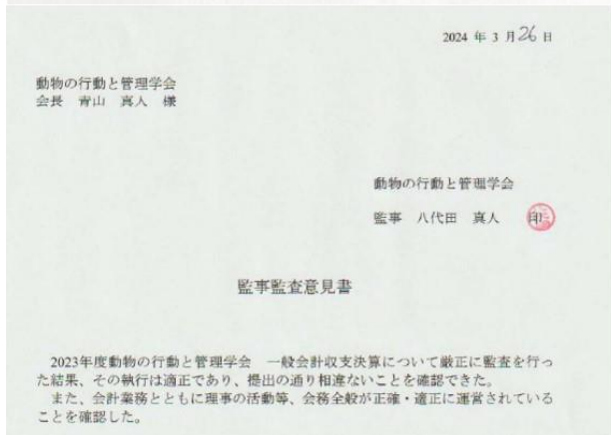
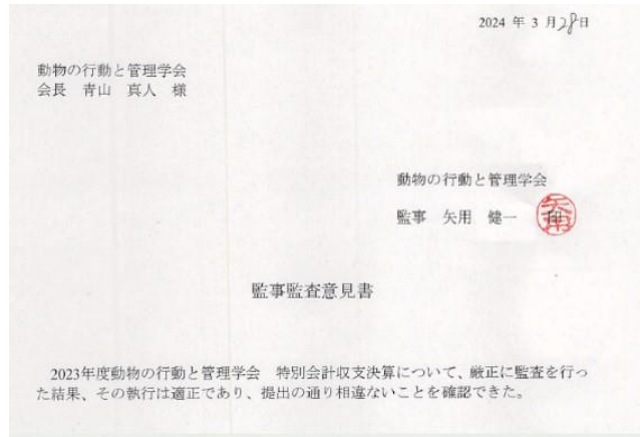
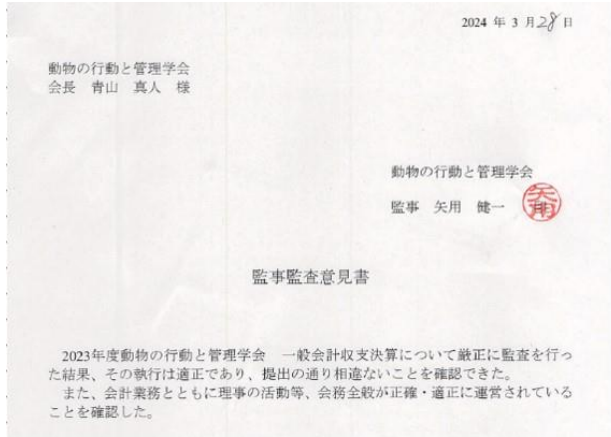
動物の行動と管理学会 特別会計 2024 予算(案)

国際応用動物行動学会派遣等基金 (設立 2016/03/31、引継 2019/03/31、当初 2,451,034円)

項目	収入(円)	支出(円)
前年度繰越金	2,276,285	研究発表者派遣補助 100,000
雑収入	20	事務費 1,000
合計	2,276,305	合計 101,000

2024年度末基金残高(計画) 2,175,305

資料 2 2023 年度会計監査報告



資料 3 2024 年度予算案

2024年度予算 (案)

項目	収入(円)				支出(円)		
	2024予算	2023予算	2023/2022 (%)		2024予算	2023予算	2023/2022 (%)
前年度繰越金	4,296,028	4,062,400	106	備品費	-	-	
個人会費	1,076,000	1,028,000	105	消耗品費	5,000	5,000	100
法人会費	60,000	60,000	100	通信費	100,000	40,000	250
寄付金	-	-	-	会議費	-	-	
雑収入	75,000	75,000	100	謝金	-	-	
預金利息	20	20	100	雑費	20,000	20,000	100
				会誌発行費	800,000	950,000	84
				研究会・総会開催費	100,000	110,000	91
				シンポジウム開催費	300,000	450,000	67
				若手懸賞費	120,000	70,000	171
				予備費	4,062,048	3,580,420	113
合計	5,507,048	5,225,420	105	合計	5,507,048	5,225,420	105

前年度繰越金： 4,296,028円

個人会員： 269名 × 4,000円にて試算 2024年3月2日現在会員数\*

\*会費未納による会員退会処理後

法人会員： 5法人 × 12,000円(3口分)にて試算 2024年3月1日現在会員数

雑収入： 著作権使用料など

預金利息： 総合口座の利息

消耗品費： ファイル、封筒代など

通信費： サーバー使用料、郵送料、会員・会計システム利用料(会員数\*会費\*手数料、導入費用0円)

会誌発行費： 冊子印刷代、発送手数料、送料、J-STAGE掲載データ作成料、要旨集掲載(4年分)

研究会・総会開催費： 大会経費(学生アルバイト、スクールバス増便費、など、会場費は無料)

シンポジウム開催費： 企画(現地検討会)に係る経費、シンポジウム演者(非会員)への謝金など

若手懸賞費： 2024年度優秀発表賞4,000円×5名、国際学会参加助成制度50,000円×2名

予備費： 各支出への予備、未設定項目への支出